

# 果樹に寄生するハダニ類の薬剤感受性の実態

福島県農業総合センター 果樹研究所 病害虫科

## 1 部門名

果樹－その他－病害虫防除

## 2 担当者名

阿部初紀、高橋佳大

## 3 要旨

県内の果樹産地において、ハダニ類の主要殺ダニ剤に対する感受性低下の疑いが報告されている。そこで、県内の果樹に寄生するハダニ類の主要な殺ダニ剤に対する感受性の実態を調査し、効果が低下している薬剤を明らかにした（表1）。

- (1) リンゴハダニはシエノピラフェン水和剤の感受性が低下している個体群が複数確認された。
- (2) ナミハダニは、アセキノシル水和剤、シエノピラフェン水和剤、シフルメトフェン水和剤、ピフルブミド水和剤、スピロメシフェン水和剤の感受性が低下している個体群が複数確認された。
- (3) カンザワハダニでは、供試したどの薬剤に対しても感受性の低下は確認されなかった。

表1 ハダニ類各個体群における補正死虫率および補正殺卵率（2025年）

供試薬剤名 (商品名)	IRAC	希釈倍率	個体群 略称*	リンゴ					ナミ					カンザワ						
				福島	若松	磐梯	美里	喜多方	福島A	福島B	福島C	福島D	伊達	須賀川	南相馬	伊達A	伊達B	桑折	白河	喜多方
				リンゴ	リンゴ	リンゴ	リンゴ	リンゴ	リンゴ	ナシ	ナシ	リンゴ	リンゴ	ナシ	ナシ	リンゴ	モモ	モモ	モモ	リンゴ
ミルベメクチン乳剤 (コロマイト乳剤)	6	1,000倍		-	-	-	100	100	100	97	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
アセキノシル水和剤 (カネマイトフロアブル)	20B	1,000倍		100	-	-	100	53	40	-	6	-	99	98	100	100	100	-	-	
ピフェナゼート水和剤 (マイトコーネフロアブル)	20D	1,000倍		-	-	-	-	-	100	14	100	100	-	-	94	100	-	-	100	
テブフェンピラド水和剤 (ピラニカ水和剤)	21A	1,000倍		-	100	100	100	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	100	-	
シエノピラフェン水和剤 (スターマイトフロアブル)	25A	2,000倍		87	73	58	100	51	43	-	0	-	32	-	4	100	-	100	100	
シフルメトフェン水和剤 (ダニサラバフロアブル)	25A	1,000倍		-	-	-	-	-	37	0	0	25	-	-	13	100	100	-	-	
ピフルブミド水和剤 (ダニコングフロアブル)	25B	2,000倍		-	-	-	-	-	51	-	0	96	-	-	19	99	-	-	-	
アシノナビル水和剤 (ダニオーテフロアブル)	33	2,000倍		-	100	100	100	-	100	-	-	-	100	-	100	-	-	100	100	
スピロメシフェン水和剤 (ダニゲッターフロアブル)	23	2,000倍		-	-	-	-	52	-	19	0	17	-	80	57	100	-	-	-	

\* 「リンゴ」はリンゴハダニ、「ナミ」はナミハダニ黄緑型、「カンザワ」はカンザワハダニを示す。

\*\* 補正死虫（殺卵）率90%以下を網掛けで示し、感受性低下とみなす。「-」は未実施を示す。

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和7年度
- (2) 研究課題名 安全で効率的な新農薬・新資材等の実用化〔全国農業協同組合連合会委託事業〕

## 5 主な参考文献・資料

- (1) 中村傑ら, 福島県の果樹園地から採集したナミハダニに対する数種殺ダニ剤の効果, 北日本病害虫研究会報, 72, p.148-153, 2021.